

花田っ子きらきら通信

姫路市立花田小学校
文責 校長 内海 行之

ある日ある時の保健室風景



先日、保健室前廊下を見ますと、上靴がぞろり。「ははん、これは健康診断の真っ最中だな。それにしても静かだ。中に人のいる気配がしない。」しかし扉をそろりそろりと開けてみますと、あるクラスが聴力検査をしているではありませんか。

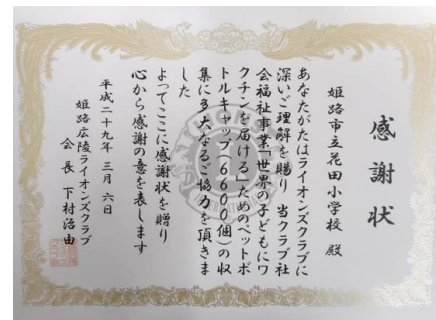
これだけ静かにできるとは、実に見上げたものです。一般的には隣同士の者たちが待っている間、暇を持て余し、ちょっかいをかけるという風景を想像しがちですが、花田小は違います。全員、体操座りの姿勢で、だまって順番を待っていました。

22日の郵便物

姫路広陵ライオンズクラブより1通の封書（折り曲げ厳禁）が届きました。中には、感謝状が入っていました。これは、ライオンズクラブが行っている社会福祉事業「世界の子どもにワクチンを届けるためのペットボトルキャップの収集」に対する本校PTAの活動に感謝するものです。

同封されていたライオンズクラブからの手紙には「リサイクルメーカーにペットボトルキャップ800個を売却することで、その対価として、ポリオワクチン一人分（20円）を購入することができる」と記されていました。保護者の皆様、地域の皆様、そして本校職員から収集されたペットボトルのキャップが世界の子どもたちの命と健康を守ることに大きく貢献しているということです。

収集のお世話をしてくださっています役員の皆様、本当にありがとうございます。



さつまいも畑づくり

23日（日）、さわやかな朝の空気を感じながら、PTAの本部役員のみなさんと職員とで行いました。昨年までは小型の耕耘機を使っていた整地でしたが、今年はなんとトラクターを導入しての整地となりました。そのおかげで、作業は例年以上に効率よく進み、改めて機械の威力を思い知ったところ。整地の後は、マルチをかけて終了しました。

今年の土には牛糞を混ぜましたので、例年以上の収穫が期待できます。この後は、1年生と6年生がさつまいもの苗を植え、1年生が草ぬきや水やりの世話をし、秋の収穫を待ちます。

参観日を前にお願



29日土曜日は、今年度最初の授業参観日を予定しています。お子様はお家の人がいいところを見てもらいたい、担任は子どもの良さをできる限り引き出し、皆様に見入っていただける授業をしたい、と張り切って、それぞれが当日の授業に臨むことでしょう。

そこで、そのような子どもと教師の真剣な授業へのまなざしに水を差すことが予想されるような写真撮影、ビデオ撮影は控えていただきたいと思っております。何卒よろしくお願ひします。また、最近ではソーシャル・ネットワーク・システム（SNS）上のトラブルとして「FacebookやTwitterに勝手に写真をアップされた」という内容の話を見聞きすることがあります。お子様以外の子どもが写っている写真については投稿を控えるか、投稿する際には十分注意していただきたくお願ひします。